

■ コンテストの目的

- ・令和の時代を迎え、次代を担う若い世代の皆様と一緒に、年金や老後の資産形成について考えることを目的として、ポスターや動画等を募集する「令和の年金広報コンテスト」を実施。

■ ポスター部門（A4サイズ）

<募集テーマ>

- ①20歳になったら？（例 国民年金の加入）
- ②保険料が払えないときは？（例 保険料の免除、学特）
- ③もしもの時に支えてくれる年金って？（例 障害年金、遺族年金）
- ④就職、転職、退職、起業するときは？（例 大事な届出）
- ⑤老後の暮らしを考えてみると？（例 ねんきんネット、iDeCo）
- ⑥その他の手続き

■ 動画部門

<募集テーマ>

誰にでも年金の意義や大切さが伝わり、感動や共感を呼ぶことができる動画（10分程度）

■ 自由形式部門

<募集テーマ>

老後の資産形成や年金に加入していることの意義や大切さなどに気がついたきっかけ（家族や友人の一言、専門家のアドバイス等）をもとにその内容を伝える方法を自由形式で提出。

第1回
令和の
年金
広報コンテスト。
伝えたい、年金のこと。
ポスター部門／動画部門／自由形式部門
応募締切
11.22(金)
厚生労働大臣賞
年金局長賞
協賛特別賞/他
詳しくはこちらへ！
主催 厚生労働省 事前説明会 9.24(火)
協賛 日本年金機構、年金積立金管理運用独立行政法人、国民年金基金連合会、企業年金連合会、年金シニアプラン総合研究機構

令和の年金広報コンテストの実施について

■ 応募期間

- ・令和元年8月9日（金）～11月22日（金）

■ 賞

- ・厚生労働大臣賞（1点）、年金局長賞（1点）を授与。さらに、協賛特別賞（5点程度）、特選（5点程度）、佳作（相当数）を授与予定。

※協賛機関は日本年金機構、GPIF、国民年金基金連合会、企業年金連合会、年金シニアプラン総合研究機構を予定。

■ 審査体制について

- ・第1次審査は、厚生労働省と年金関係団体が協力して事務的に審査を実施。
- ・最終審査は、外部有識者からなる年金広報検討会で最終審査の上、結果を発表。

■ 表彰式等

- ・入賞作品については、受賞者にご連絡するとともに、厚生労働省ホームページ等で発表。
- ・受賞者に対する表彰式を厚生労働省において開催する予定。